

生活介護に係る事業所の自己評価結果(公表)

事業所名 指定生活介護すてっぷ

令和7年3月1日公表

対象者14人 回収数14人 回収率100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が訓練作業室等スペースとの関係で適切であるか。	○		空きスペースやウッドデッキを有効に活用する活動も行うようにしている。	定員10人に対する所要面積は満たしているものの支援職員も含めると狭いことが課題となっている。増築も検討しながら改善する必要があると考えている。
	2	職員の配置数は適切であるか。	○		柔軟な対応が出来るような職員配置に心掛けている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	○			本体施設内は概ねフラットになっているもののそれ以外が課題なので今後の整備で改善を図っていきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		職員のミーティングに於いて確認するようにしている。	
	5	利用者家族等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して利用者家族等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○		保護者様からの評価を基に職員間の話し合いを持ち、業務の向上を図るようにしている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		ホームページ及び事業所掲示板に掲載して周知を図っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		費用負担など課題を整備したうえで、外部評価の導入を検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○		計画的な研修を行うほか、関係機関等が実施する研修会に積極的に参加するようにしている。	人材育成の観点から資格取得も積極的に推進していく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、利用者や家族のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	○		作業療法士等の助言も活用しながら保護者との定期的な面談を行ったうえで、相談事業所と話し合い対応している。	
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間でコミュニケーションを取りながら対応している。	
	11	支援の後前職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担及びその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		職員間でコミュニケーションを深めながら対応している。	
	12	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日のミーティングに於いて支援記録を基にした話し合いを持つようにしている。	
	13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			
関係機関等	14	相談支援事業所のサービス担当者会議に利用者の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○		担当者の出席となるものの職員間で情報の共有を図っている。	
	15	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○		理事長が役員を担っている。	

との連携	16	日頃から利用者の状況について、家族と伝え合い、利用者の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		利用者の情報は職員間で共有するようにしている。	
利用者等への説明等	17	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		個別の説明のほか、保護者面談、懇談会等の際に丁寧に説明するように心掛けている。	
	18	家族からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている。	○		サービス管理責任者を中心としてスタッフ全員が対応するように心掛けている。	
	19	家族会の活動を支援したり、懇談会等を開催する等により、家族同士の連携を支援しているか。	○		家族懇談会を開催して交流の場を設けている。	
	20	利用者や家族からの苦情について、その対応の体制を整備するとともに、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		常時窓口担当者を決めているほか、施設の玄関に投票箱も設置して対応するようにしている。	
	21	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や家族に対して発信しているか。	○		利用者の活動について写真等により紹介する通信を作成して、利用者の家庭にお届けしているほか、事業所のホームページにも掲載し、情報の発信に心掛けている。	
	22	個人情報の取扱いに十分注意している。	○			
	23	利用者や家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		送迎時の声掛けや利用者家族懇談会、交流会等で意思疎通を図るように心掛けている。	
	24	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		秋祭り等を開催して地域との交流も心掛けている。	
非常時等の対応	25	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、利用者や家族に周知しているか。	○			マニュアルの啓発パンフ等を作成して利用者家族にも配布するようにしていきたい。
	26	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			春と秋の年2回訓練を実施していますが、それ以外にも訓練を行っています。
	27	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	28	食物アレルギーのある利用者について、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	○			
	29	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット事例を基に事故防止の徹底に向けた研修等の取り組みを行っています。